



株式会社アドバンテスト

Judy Davies,  
VP of Global Marketing Communications  
+1 408-456-3717  
[judy.davies@advantest.com](mailto:judy.davies@advantest.com)

報道関係 各位

株式会社アドバンテスト

## T2000+M4841テスト・セルが Marvell Semiconductor 社で採用 最大 16 個の同時測定で量産テスト・コスト削減を実現

株式会社アドバンテスト(本社:東京都千代田区 社長:松野晴夫)の、テスト・システム「T2000」及びテスト・ハンドラ「M4841」で構成されるテスト・セルが、このたび Marvell Semiconductor 社に採用されました。

T2000+M4841 テスト・セルは、半導体の同時測定個数が最大 16 個となっており、生産コストが重要視されているベースバンド・プロセッサ、アプリケーション・プロセッサ、MPU、マイコン、PMIC (パワー・マネジメント IC) などのファイナルテストにおいて、業界でもトップクラスのテスト・コスト効率を実現します。2012 年 1 月から Marvell 社において同社製品群での認証評価が行われ、高い評価が得られたため採用が決まりました。

Marvell 社の生産部門担当 Vice President である Albert Wu 氏は「当社は、アドバンテストのテスト・セル技術を用いて市場をリードしていきます。両社が相互に協力することで、半導体の評価および量産を単一プラットフォームで行えるため、柔軟かつコスト効率の高いテスト・ソリューションの開発ができます。」とコメントを寄せています。

半導体の量産規模がグローバルで拡大し、顧客からのテスト需要も増えている中、当社はテストからハンドラまでサポートするテスト・セルの提供を拡大しています。今回 Marvell 社に採用いただいた T2000+M4841 テスト・セルは、「T2000」のシステム・オプションである EPP (Enhanced Performance Package) の性能を活かし、最大 16 個の複雑な SoC デバイスを高い精度とスループットで同時測定できます。また、「T2000」は、ロード・ボード上のユーザ使用可能エリアが業界最大であることで、同測数を最大化し、テスト・ハンドラ「M4841」との接続を容易にします。「M4841」は大量生産に最適な高いスループットに加え、MCBJ (mean contact between jams) が高く、ソフト・タッチ機能で IC パッケージの破損を防ぎます。これらの特徴により、T2000+M4841 テスト・セルは、多種多様な SoC デバイスの最終テストにおいて、業界最大の同時測定性能を提供します。

「T2000」 EPP は、ロード・ボード上の広いユーザ使用可能エリア、複数のテスト・コントロールとモジュールアーキテクチャーを有し、複雑な MPU、コンシューマーやワイヤレスなどのさまざまなデバイスに対応します。スケラビリティの高さとマルチファンクション・チャンネルの高密度構造により、SoC デバイスのテストニーズに対応した、業界最大のテスト・コスト効率を実現します。

※本ニュースリリースに掲載されている情報は、発表日現在の情報であり、時間の経過またはさまざまな事象により予告無く変更される可能性がありますので、あらかじめご了承ください。



株式会社アドバンテスト

Judy Davies,  
VP of Global Marketing Communications  
+1 408-456-3717  
[judy.davies@advantest.com](mailto:judy.davies@advantest.com)

---

「M4841」は、BGA (Ball Grid Arrays)、CSP (Chip-Scale Packages)やQFP (Quad Flat Packages)などのパッケージを多数個同時に高スループットで試験できます。高精度で温度を印加する「Tri-Temp」機能などの最先端機能を揃え、携帯型デジタル製品や自動車機器などのコンシューマー向けアプリケーションに搭載されるICの量産に最適です。

「M4841」は高いテスト効率で、テスト・コストの大幅な削減に貢献します。

#### Marvell Semiconductor 社について

Marvell 社 (ナスダック : MRVL) はストレージ、通信、コンシューマー向け半導体ソリューション開発で世界をリードする大手メーカーです。Marvell 社の多様な製品ポートフォリオはスイッチング、トランシーバー、通信コントローラー、ワイヤレス、ストレージなどのソリューションが含まれ、企業、都市圏、家庭、ストレージネットワークを含む通信インフラ全体をサポートしています。なおこのリリースで使用の「Marvell 社」は、Marvell Technology Group Ltd. とその子会社の全体を指します。詳しくは <http://www.marvell.com> を参照ください。